

【井泉支部】

市民座談会懇談内容（概要）

①主要道路の整備について

（質問）

- 1) 北部幹線の稲子交差点改良に伴い、大型車が以前よりスピードを出しており危険。オーバブリッジもできるということだが、縁石へのポールの設置など県への要望をお願いしたい。
- 2) 利根川関連の工事のための北部幹線の大型車の通行が多い。利根川河川敷にある工事用ルートを通るなどの迂回を検討してもらえないか。
- 3) 北袋団地北の交差点は、消防署側から体育館へ迂回する車が多く、渋滞が発生することがある。右折の信号の設置や右折専用車線の設置を検討してもらえないか？

（回答）

- 1) 今後の交通量増加、交通安全に対する懸念は、行田県土整備事務所でも認識している。実際に路線の拡幅となると移転などが生じより多額の事業費が必要。すぐに対応できるものからやってもらえるとのこと。
- 2) 国土交通省の利根川上流河川事務所に、迂回の要望を伝えた。その結果、10月12日(火)から、一部のダンプカーを南部幹線へ迂回するルートに変更し、使用するダンプカーの台数を減らすとの連絡があった。
- 3) 北袋団地北側（中川と城沼落排水路の合流点）の交差点改良について、右折帯の設置は3車線分の車道幅が必要となる。交差点の東側に右折帯を設置するのは難しいが検討したい。また、右折矢印信号の設置は、昨年度、警察へ設置の可否を確認したが、無理とのこと。現在の信号機が2方向の定周期の信号機であるところを3方向の定周期とすることで改善する可能性がある。再度、警察へ要望していきたい。

（再質問と回答）

- Q 城沼落排水路に架かる橋を広げてもらうなど、西側への工事が進む前に設計等変更できないものか？
- A 河川改修や橋の拡幅やこれからの変更は、難しい。現状で考えていくと、信号で時間差を設けることで右折可能にしていく手法が、他の地点でも実施している。

②コロナによる行事中止、延期に伴う様々な事業予算の収支について

(質問) 様々なイベントが中止になっていると思うが、使わない予算の扱いは。

(回答) → 令和2年度は、基金への積み立てを行った。大きなイベントなどは、財政調整基金へ積み立て、教育関係の予算は教育振興基金へ積み立てた。令和3年度は、市内小中学校生徒児童用の学習用パソコン充電用の電源アダプターの購入の一部に充当することで対応した。

(再質問と回答)

Q ワクチン接種にだいぶお金がかかったと思うが、市の財政としてはどう影響があるか？

A ワクチン接種の費用は、事務費やスタッフの稼働を含めて全額国からの交付金で賄っている。

【その他】

○春山幼稚園南側から、北部幹線に出る際の右折、左折が危険のため、カーブミラーの設置を考えてほしい。

○交通ルールが徹底されるよう指導してほしい。「埼玉りそな銀行のある側と反対側駐車場へわたる際に横断歩道を利用しない」「駅前の郵便局前での駐車」というルールを守っていない人が多い。

(質問) 水道管や下水道管の長寿命化の計画は？

(回答) 老朽化対策などの更新はほぼ終わっている。残り区間は数%。管の種類にもよるが、古い順に入れ替えていくことになる。水道タンクの大規模改修などの更新も検討している。下水道もマンホールからカメラを入れて異常部分がないかをチェックしている。

(質問) 地震時にテレビを見ても羽生の震度が写っていないように見える。

(回答) 震度計は市役所の敷地内に埋められている。国からも定期的に点検しているので、故障しているわけではない。10月7日の地震の際も3.7であったが、震度4としてテレビでは放送された。

(質問) 井泉でも建て売り住宅が増えているが、人口が増えているように思えない。実際はどうか？

(回答) 国勢調査では、令和2年度の市内人口は52,879人、5年前の同人口は、54,874人と1,995人の減となっている。羽生では、主に社会増減を理由としての人口は増であるが、自然増減を理由とした人口が大きく減となっている。